



HAMAKITANISHI HIGH SCHOOL 2025.5 月

図書館だより



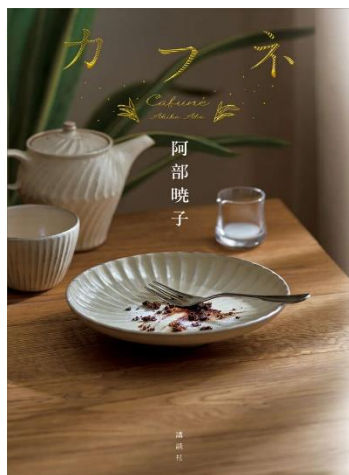
新生活から一か月が経ちましたね！皆さん、新しいクラスには慣れたでしょうか？そして素敵な友達はいましたでしょうか？図書館では、1年生の図書館ガイダンスも終わり、個々で来館してくれるようになりました。少し緊張した皆さんと、読んだ本の感想やお薦め本などの話ができる事を楽しみにしていますね。さて、先日本屋大賞の発表が行われました。皆さんの予想通りだったでしょうか？

今年度の大賞「カフネ」は本屋大賞らしい心が温まるハートフルなストーリーで、とても読みやすい本。紹介文を読みたいと思った人は、是非手にとってくださいね！尚、大賞のみならず全ての作品は人気ですので貸出中の場合は予約をお薦めします。

本屋大賞受賞作品

1位 カフネ

宮島未奈



主人公野宮薫子にとって最愛の弟が急死した。彼の遺志に従い元恋人の小野寺せつなと会うのだが、頑なに弟の遺志を拒否し、冷徹な態度に憤り、怒りのあまりその場に倒れ込んでしまう。そんな薫子に意外にも優しい料理で癒してくれるせつな。彼女が働いている家事代行サービス所にも関わるようになる薫子だが、それぞれの事情を抱え生きる人たちとの触れ合いの中、徐々に薫子自身にも変化が…。

カフネとはポルトガル語で「愛する人の髪に指を通すしぐさ」という意味。その意味通りに、本作品には「人のあたたかさ」「人の優しさ」が静かに流れてくるようです。そして、読み終えた後には、温かなぬくもりを感じられ、毎日掃除や食事を用意してくれている家族に感謝の気持ちを伝えたくくなりますよ！ちょっと照れくさかった言葉が素直に言えそうです。

2位 アルプス席の母

早見和真

3位 小説

野崎まど

4位 禁忌の子

山口未桜

5位 人魚が逃げた

青山美智子

6位 Spring

恩田陸

7位 恋とか愛とかやさしさなら

一穂ミチ

8位 生殖記

朝井リョウ

9位 死んだ山田と教室

金子玲介

10位 成瀬は信じた道をいく 宮島三奈



翻訳小説部門

1位 フォース・ウィング 第四騎竜団の戦姫

レベッカ・ヤロス

2位 白薔薇殺人事件

クリスティン・ペリン

2位 別れを告げない

ハン・ガン

発掘部門

ないもの、あります

クラフト・エヴィング商會



2025年 本屋大賞 超発掘本!